

窓口支援事例【静岡県 知財総合支援窓口】

企業情報

有限会社 太悦鉄工			
所在地	静岡県浜松市東区		
ホームページ URL	http://www.taietu.jp		
設立年	1972年	業種	製造業
従業員数	10人	資本金	300万円

企業概要

当社は、1963年オートバイのブレーキ関連部品の切削加工業として創業し、現在では建設機械の油圧部品や農業機械の部品加工などを手掛けています。設備はNC複合旋盤7台、マシニングセンター7台、平面研削盤、三次元測定機などを有し、ISO9001も取得。製造、検査、出荷までの一貫した生産体制を整えています。さらに、新規事業として自社開発したサッカーゴールやテント用の固定器具「フレベグ」（商標登録済）は、抜けにくく取外ししやすいのが特長で、補助金などの支援を得て、販路拡大をすすめており、海外展開も視野に入れて事業計画を策定しています。



自社の強み

特許登録の「フレベグ」は、ねじれのある軸と回転するフックから出来ている「スクリュー型の固定具」です。右に回しながらねじ込み固定します。抜け方向の耐荷重は250kg程度あり、従来品の5~6倍の強度があります。（当社強度試験）外す時は、左に回せば片手でも簡単に外せるので、女性でも楽々。更に一度緩めても、再度同じ所に締め付けることが出来ます。サッカーゴール用、テント用、大型犬用、鉄棒用、レッカー用とバリエーションも豊富で、手軽さと安全性の相反する課題を克服した新しい商品です。地面に固定する物の用途はユーザー次第。期間限定でテーマパークのエア遊具の固定、公園のオブジェの固定、牧場で馬を留めておきたいなど様々な注文、問い合わせをいただいています。



一押し商品

新製品のキャンプ用フレベグ（特許出願中）はテント固定用金具で、オートバイでのソロキャンプを想定して開発しました。ジュラルミンで軽量化を図り、卵より軽い56gを実現し、強度も鉄材と同様、強靱かつ高強度です。使用に際し、ハンマーだけで地面に差しやすく、抜けにくく、撤収時には簡単に抜けることが特徴です。またカラーアルマイト処理で赤青黒等に着色することで遊び心も持たせました。またクラウドファンディングを行った結果、目標30万円に対し225万円、254人の応募をいただき大変好評をいただきました。ぜひお試しください。



知財総合支援窓口活用のポイント

窓口活用のきっかけ

静岡県の金融機関から取引先企業が特許出願を希望しているのを支援してほしいとの要請があり経営コーディネーターや金融機関担当者と共に訪問したのがきっかけです。

最初の相談概要

当初は、移動式サッカーゴールの転倒防止用固定器具に関するもので、クロスバーにぶら下がっての転倒や突風による転倒など毎年事故が繰り返されているのを防止する発明でした。試作品を前に詳細をヒアリングし、調べたところ、打ち込み式、スパイラル抜き差し式等類似のものはありましたが同一のものはありませんでした。その時点では量産品（完成品）に向けてまだ改良がありそうなので、アイデアが固まってきた段階で再度声をかけてもらい特許出願の検討を行うこととしました。

その後の相談概要

当初のサッカーゴール用だけの考えから、窓口とのディスカッションの中でパイプ TENT 用、大型犬用や防災用等色々な方面に利用可能なことがわかってきました。同社は今まで販売の経験はありませんでしたが、窓口で相談したきっかけで、補助金を活用した試作品の無料サンプル提供、学校関係・市役所・教育委員会等への訪問紹介、新聞・月刊誌を使った製品紹介記事、ホームページ等でのPR、展示会出展など積極的な販売活動につながっています。その結果、多方面での利用に手がたえが得られ、より知名度を上げるためデザイン・ブランド専門家を派遣し助言を得ながら新規事業を支援しています。

窓口を活用して変わったところ

当初は、特許は取れそうにないと思い実用新案か意匠を考えていたようですが、窓口での相談や弁理士、大学関係者から権利化可能性の助言をもらい、やってみる価値はあると考えるようになり、また、発明の色々な用途の気付きにつながりました。さらにその後特許出願と共に商標も出願して登録になりました。

これから窓口を活用する企業へのメッセージ

新しく商品を開発するに当たり、大変お世話になり、良いアドバイスをたくさんいただきました。自分が作った物が、特許にあたるのか？意匠なのか？実用新案なのか？まったくわからない状態から親身になってアドバイスをいただき2つ目の特許出願に繋がりました。新たに商品開発をされる方は、まず相談されることをお勧めします。

窓口担当者から一言（氏名：近藤達憲）



同社社長は、温厚な方ですが、行動は大変積極的な方です。その行動力から多目的固定器具「フレベグ」や「スワップベグ」は、皆様方から思いもよらぬ用途のご提案をいただき、ビッグヒット商品になる予感があります。今後のご活躍を期待しています。

窓口支援事例【静岡県 知財総合支援窓口】

企業情報

有限会社 太悦鉄鋼			
所在地	静岡県浜松市東区		
ホームページ URL	http://www.taietu.jp		
設立年	1972年	業種	製造業
従業員数	10人	資本金	300万円

企業概要

当社は、1963年オートバイのブレーキ関連部品の切削加工業として創業し、現在では建設機械の油圧部品や農業機械の部品加工などを手掛けています。設備はNC複合旋盤7台、マシニングセンター7台、平面研削盤、三次元測定機などを有し、ISO9001も取得。製造、検査、出荷までの一貫した生産体制を整えています。さらに、新規事業として自社開発したサッカーゴールやテント用の固定器具「フレベグ」(商標登録済)は、抜けにくく取外ししやすいのが特長で、補助金などの支援を得て、販路拡大をすすめており、海外展開も視野に入れて事業計画を策定しています。



自社の強み

特許登録の「フレベグ」は、ねじれのある軸と回転するフックから出来ている「スクリュウ型の固定具」です。右に回しながらねじ込み固定します。抜け方向の耐荷重は250kg程度あり、従来品の5~6倍の強度があります。(当社強度試験)外す時は、左に回せば片手でも簡単に外せるので、女性でも楽々。更に一度緩めても、再度同じ所に締め付けることが出来ます。サッカーゴール用、テント用、大型犬用、鉄棒用、レッカー用とバリエーションも豊富で、手軽さと安全性の相反する課題を克服した新しい商品です。地面に固定する物の用途はユーザー次第。期間限定でテーマパークのエア遊具の固定、公園のオブジェの固定、牧場で馬を留めておきたいなど様々な注文、問い合わせをいただいています。



一押し商品

新製品の「スワップベグ (Swappeg)」(特許・商標登録)はヘッド交換式ベグです。本体部分を地中に埋めたままにし、使用時には先端部分に金具を取り付け、不使用時には金具を取り外すことで、邪魔にならず、一度位置決めするだけで、毎年、同じ場所に設置する物を固定することができ便利です。土やアスファルトに使用することができ、ショッピングセンターの駐車場を利用しているイベントや、季節の催しもの、防災拠点などに使用できます。先端を替えることで、多種多様の所に使えます。お試しください。



知財総合支援窓口活用のポイント

窓口活用のきっかけ

静岡県の金融機関から取引先企業が特許出願を希望しているので支援してほしいとの要請があり経営コーディネーターや金融機関担当者と共に訪問したのがきっかけです。

最初の相談概要

当初は、移動式サッカーゴールの転倒防止用固定器具に関するもので、クロスバーにぶら下がっての転倒や突風による転倒など毎年事故が繰り返されているのを防止する発明でした。試作品を前に詳細をヒアリングし、調べたところ、打ち込み式、スパイラル抜き差し式等類似のものはありましたが同一のものはありませんでした。その時点では量産品(完成品)に向けてまだ改良がありそうなので、アイデアが固まってきた段階で再度声をかけてもらい特許出願の検討を行うこととしました。

その後の相談概要

当初のサッカーゴール用だけの考えから、窓口とのディスカッションの中でパイプtent用、大型犬用や防災用等色々な方面に利用可能なことがわかってきました。同社は今まで販売の経験はありませんでしたが、窓口相談したきっかけで、補助金を活用した試作品の無料サンプル提供、学校関係・市役所・教育委員会等への訪問紹介、新聞・月刊誌を使った製品紹介記事、ホームページ等でのPR、展示会出展など積極的な販売活動につながっています。その結果、多方面での利用に手がたえが得られ、より知名度を上げるためデザイン・ブランド専門家を派遣し助言を得ながら新規事業を支援しています。

窓口を活用して変わったところ

当初は、特許は取れそうにないと思い実用新案か意匠を考えていたようですが、窓口での相談や弁理士、大学関係者から権利化可能性の助言をもらい、やってみる価値はあると考えるようになり、また、発明の色々な用途の気付きにつながりました。さらにその後特許出願と共に商標も出願して登録になりました。

これから窓口を活用する企業へのメッセージ

新しく商品を開発するに当たり、大変お世話になり、良いアドバイスをたくさんいただきました。自分が作った物が、特許にあたるのか?意匠なのか?実用新案なのか?まったくわからない状態から親身になってアドバイスをいただき2つ目の特許出願に繋がりました。新たに商品開発をされる方は、まず相談されることをお勧めします。

窓口担当者から一言 (氏名: 近藤達憲)



同社社長は、温厚な方ですが、行動は大変積極的な方です。その行動力から多目的固定器具「フレベグ」や「スワップベグ」は、皆様方から思いもよらぬ用途のご提案をいただき、ビッグヒット商品になる予感がしています。今後のご活躍を期待しています。

窓口支援事例【静岡県 知財総合支援窓口】

企業情報

有限会社 太悦鉄鋼			
所在地	静岡県浜松市東区		
ホームページ URL	http://www.taietu.jp		
設立年	1972年	業種	製造業
従業員数	10人	資本金	300万円

企業概要

当社は、1963年オートバイのブレーキ関連部品の切削加工業として創業し、現在では建設機械の油圧部品や農業機械の部品加工などを手掛けています。設備はNC複合旋盤7台、マシニングセンター7台、平面研削盤、三次元測定機などを有し、ISO9001も取得。製造、検査、出荷までの一貫した生産体制を整えています。さらに、新規事業として自社開発したサッカーゴールやテント用の固定器具「フレベグ」(商標登録済)は、抜けにくく取外ししやすいのが特長で、補助金などの支援を得て、販路拡大をすすめており、海外展開も視野に入れて事業計画を策定しています。



自社の強み

特許出願中の「フレベグ」は、ねじれのある軸と回転するフックから出来ている「スクリュウ型の固定具」です。右に回しながらねじ込み固定します。抜け方向の耐荷重は250kg程度あり、従来品の5~6倍の強度があります。(当社強度試験) 外す時は、左に回せば片手でも簡単に外せるので、女性でも楽々。更に一度緩めても、再度同じ所に締め付けることが出来ます。サッカーゴール用、テント用、大型犬用、鉄棒用、レッカー用とバリエーションも豊富で、手軽さと安全性の相反する課題を克服した新しい商品です。地面に固定する物の用途はユーザー次第。期間限定でテーマパークのエア遊具の固定、公園のオブジェの固定、牧場で馬を留めておきたいなど様々な注文、問い合わせをいただいています。



一押し商品

新製品の「スワップベグ (Swappeg)」(特許・商標出願中)はヘッド交換式ベグです。本体部分を地中に埋めたままにし、使用時には先端部分に金具を取り付け、不使用時には金具を取り外すことで、邪魔にならず、一度位置決めするだけで、毎年、同じ場所に設置する物を固定することができ便利です。土やアスファルトに使用することができ、ショッピングセンターの駐車場を利用したイベントや、季節の催しもの、防災拠点などに使用できます。先端を替えることで、多種多様の所に使えます。お試しください。



知財総合支援窓口活用のポイント

窓口活用のきっかけ

静岡県の金融機関から取引先企業が特許出願を希望しているので支援してほしいとの要請があり経営コーディネーターや金融機関担当者と共に訪問したのがきっかけです。

最初の相談概要

当初は、移動式サッカーゴールの転倒防止用固定器具に関するもので、クロスバーにぶら下がっての転倒や突風による転倒など毎年事故が繰り返されているのを防止する発明でした。試作品を前に詳細をヒアリングし、調べたところ、打ち込み式、スパイラル抜き差し式等類似のものはありましたが同一のものはありませんでした。その時点では量産品(完成品)に向けてまだ改良がありそうなので、アイデアが固まってきた段階で再度声をかけてもらい特許出願の検討を行うこととしました。

その後の相談概要

当初のサッカーゴール用だけの考えから、窓口とのディスカッションの中でパイプテント用、大型犬用や防災用等色々な方面に利用可能なことがわかってきました。同社は今まで販売の経験はありませんでしたが、窓口相談したきっかけで、補助金を活用した試作品の無料サンプル提供、学校関係・市役所・教育委員会等への訪問紹介、新聞・月刊誌を使った製品紹介記事、ホームページ等でのPR、展示会出展など積極的な販売活動につながっています。その結果、多方面での利用に手がたえが得られ、より知名度を上げるためデザイン・ブランド専門家を派遣し助言を得ながら新規事業を支援しています。

窓口を活用して変わったところ

当初は、特許は取れそうにないと思い実用新案か意匠を考えていたようですが、窓口での相談や弁理士、大学関係者から権利化可能性の助言をもらい、やってみる価値はあると考えるようになり、また、発明の色々な用途の気付きにつながりました。さらにその後特許出願と共に商標も出願して登録になりました。

これから窓口を活用する企業へのメッセージ

新しく商品を開発するに当たり、大変お世話になり、良いアドバイスをたくさんいただきました。自分が作った物が、特許にあたるのか?意匠なのか?実用新案なのか?まったくわからない状態から親身になってアドバイスをいただき2つ目の特許出願に繋がりました。新たに商品開発をされる方は、まず相談されることをお勧めします。

窓口担当者から一言 (氏名: 近藤達憲)



同社社長は、温厚な方ですが、行動は大変積極的な方です。その行動力から多目的固定器具「フレベグ」や「スワップベグ」は、皆様方から思いもよらぬ用途のご提案をいただき、ビッグヒット商品になる予感がしています。今後のご活躍を期待しています。